Creative Enzymes®

カスパーゼ-7

Cat. No. EXWM-4236

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	カスパーゼ-7は、カスパーゼ-3 (EC 3.4.22.56) およびカスパーゼ-6 (EC 3.4.22.59) と同□に、エフェクター/エクスキューショナーカスパーゼです。これらのカスパーゼは、細胞のポリペプチドの大部分（例：ポリ(ADP-リボース)ポリメラーゼ (PARP)）のプロテオリシスを担当し、アポトーシス表現型を引き起こします。カスパーゼ-2 (EC 3.4.22.55) およびカスパーゼ-3のP5における疎水性残基は、より効率的な加水分解をもたらしますが、カスパーゼ-7のこの位置におけるアミノ酸残基は影響を与えません。カスパーゼ-7は、イニシエーターカスパーゼ（カスパーゼ-8 (EC 3.4.22.61)、カスパーゼ-9 (EC 3.4.22.62)、カスパーゼ-10 (EC 3.4.22.63)）によって活性化されます。N末端プロドメインの除去は、大サブユニットと小サブユニットの間のリンカー領域での切断の前に発生します。ペプチダーゼファミリーC14に属します。
別名	CASP-7; ICE□アポトーシスプロテアーゼ3; ICE-LAP3; アポトーシスプロテアーゼMch-3; Mch3; CMH-1

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.4.22.60
CAS登□番号	189258-14-8
反□	P1の位置にアスパラギン酸（Asp）残基が□密に必要で、好ましい切断配列はAsp-Glu-Val-Asp┼です。
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。